

血液がん知っとか ナイト

2026年2月18日

「慢性骨髄性白血病」アンケート結果の報告

2026年2月10日(火)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。当日はオンラインで158名の皆様にご参加いただき、106名の方から回答を頂きました。頂きましたコメントは、数が多いため重複する内容をまとめたり、一部抜粋したりして紹介しています。たくさんのご意見を頂きましたことに感謝申し上げます。

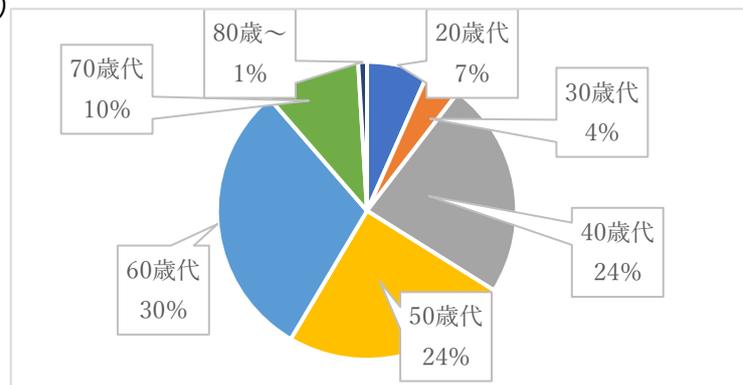
1. お住いの都道府県を教えてください (n=106)

東京都	25名	長野県	4名	茨城県	1名	山梨県	1名
埼玉県	12名	群馬県	3名	岡山県	1名	静岡県	1名
愛知県	10名	広島県	3名	岩手県	1名	徳島県	1名
神奈川県	9名	富山県	3名	岐阜県	1名	奈良県	1名
大阪府	8名	愛媛県	2名	宮城県	1名	和歌山県	1名
千葉県	7名	熊本県	2名	香川県	1名		
京都府	4名	兵庫県	2名	佐賀県	1名		

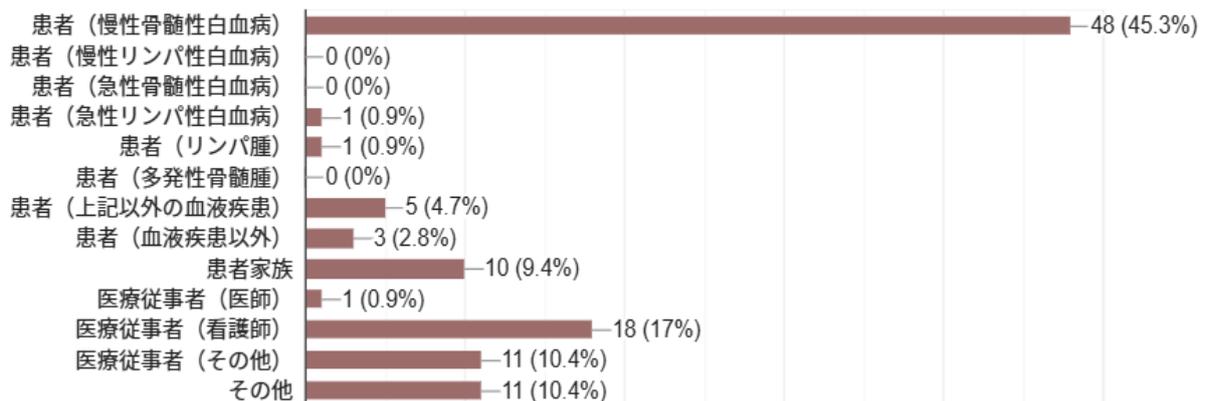
※参加者のいない都道府県は省略しています。

2. 年代を教えてください (n=106)

20歳代	7名
30歳代	4名
40歳代	25名
50歳代	26名
60歳代	32名
70歳代	11名
80歳～	1名



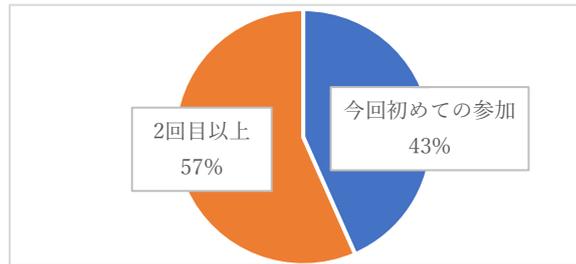
3. お立場を教えてください (n=106)



その他のお立場：製薬会社社員（6名）、CRO 社員、SMO 職員、骨髄バンク説明員、社会保険労務士、薬剤師、臨床検査技師、遺族

4. 血液がん知っとかナイトへの参加は何回目ですか。 (n=106)

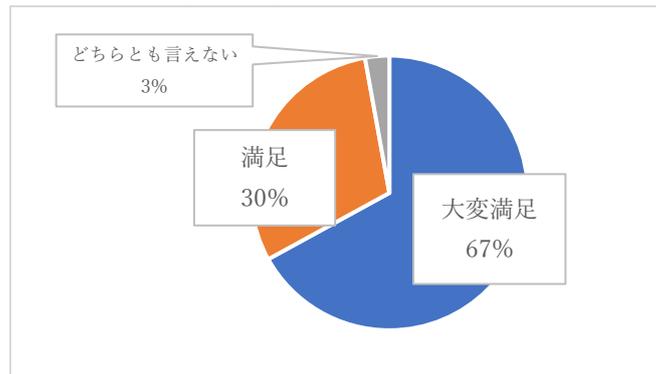
今回初めての参加	46
2回目以上	60



5. 知っとかナイト「慢性骨髄性白血病」の内容はいかがでしたか。

最も当てはまるものを選択してください。 (n=106)

大変満足	71名
満足	32名
どちらとも言えない	3名
どちらかと言うと不満	0名
不満	0名



6. 上記で回答した理由を教えてください

【大変満足と回答した理由】

- ・ CML はほぼ治る病気である最近の情報を詳しく知ることができました
 - ・ Q&A が良かった。同じ病気の患者さんの質問なので私がいつも疑問に思っていることだった
 - ・ Q&A では具体的にはっきりと答えて下さっていたのでとてもわかりやすく参考になりました。
 - ・ 丁寧に説明していただいて、質問にもはっきり答えていただけただけなのでとても勉強になりました。
 - ・ セミナーと質疑応答の密度が濃く、大変参考になりました。ありがとうございました。
 - ・ とてもわかりやすい内容で、細かい内容も知ることができ勉強になりました。ありがとうございました。
 - ・ ピアサポート活動にとって有益な学びでした。ありがとうございました。
 - ・ ふだん全く情報がないので良い機会でした。
 - ・ 医師の話し方、回答内容がわかりやすい。
 - ・ 画像情報（異常細胞）や投薬効果（生存率）について海外動向を含め詳細な解説がありましたことにより
- ます。
- ・ 学会や論文で発表されるような最新の専門的な内容を聞けるから。
 - ・ 患者に寄り添いながら、最新の医療を分かりやすく説明して頂きました
 - ・ 頑張っていこうと思えました。
 - ・ 講演で病気に対する理解が深まった。Q&A で自分も気になっていたことを知ることができた。
 - ・ 最新の情報を知ることができて、大変良かった
 - ・ 資料も説明もわかりやすかった
 - ・ 事前に質問した内容を丁寧に答えていただき、勇気をいただきました。ありがとうございました。また、

たくさんの患者さんがいらして、皆さん悩みながら頑張っておられることも伝わり、励まされました。

- ・事前質問に答えていただきうれしかったです。2度目の断薬を目指して頑張ります。
- ・治療内容等を総合的に知ることができた
- ・治療薬について is 値に関することがよく分かりました
- ・治療薬を続けることで、健常者とほぼ同等な人生を送れる事が良く理解できて安心した。
- ・疾患や治療についての説明や質問への回答を聴き、知らなかったことをいろいろ学ぶことができたから。
- ・新薬の情報など、新しい情報を得ることが出来たため
- ・新薬や休薬のガイドラインなど、新しい情報がきけて良かったです。
- ・先生の人柄かとても分かりやすく、質疑応答の回答も患者の立場を理解していただいていると思った。
- ・専門医から最新の情報をわかりやすく説明いただけた。薬の中断について考える材料をいただけた。質問に対しての回答がとても参考になった。
- ・前半、後半の内容も、時間もすべて満足です。頭痛、皮疹、疲れの副作用と付き合いながら、1年3か月治療しています。休薬は簡単にできるものではないことはわかりますが、先生の話聞いて少し希望が持てました。
- ・他の患者、家族が疑問に思っていることを共有し先生に回答いただいて自分ではまだ気づかない視点に気づき学ぶことができました。
- ・同じ病気の患者さんにお会いしたことがないので、みなさんがどんな風に治療に取り組んでおられるのかがとてもよくわかりました。これも入山先生のご丁寧で分かりやすいお話のお陰だと思います。
- ・入山先生のご講演が最新の医療情報について分かり易いもので、貴重な情報を得ることが出来ました。
- ・入山先生の歯切れの良い講義と質問の答えがとても気持ち良かった。ごまかさず、にごさず、はっきりと言われたので、わかりやすかった。
- ・非常にわかりやすく、治療の根拠から機序、経済的なところまで大変勉強になりました。近年の治療成績の良さに驚かされる一方で、進行期から急性期移行の恐ろしさを感じました。いかに内服のアドヒアランスの向上を考えるかと言うことが大切であり、内服指導の重要さを感じました。
- ・病気に対してとにかく不安しかなかったが、希望が持てる内容であったことが、とてもうれしかった。自分の体のことなので、今後もきちんとした知識を持って治療に努めていきたいと思います。
- ・病気の成り立ち、検査、お薬のことだけでなく、患者からの質問にも答えていただき、自分のなかの疑問も解決しました。
- ・病態から治療、今後の展望までとても分かりやすかった
- ・普段の生活では得られない情報を得られるから。ネットでの検索等での情報とは違う、医者先生からの回答で信頼力があります。
- ・無料で自宅から参加出来るので大変、有難いです。質疑応答の時間も有り、参考になることも多く、参加して良かったです。
- ・薬の種類、無治療についての知識を得ることができました。ありがとうございます。

【満足と回答した理由】

- ・CMLに携わる色々な先生のお話が聞けるから。先生や病院を探するときにも参考になるため
- ・いつもCMLのセミナーを受ける際、先生は薬剤名ではなく、ニチロニブとかボスチニブとかで表現されますが、患者は薬剤名、タシグナ、ボシュリフと覚えている為、何がどの薬剤かがわからなくなります。患

者へのセミナーに関しては薬剤名で解説して頂けることを望みます。

・セムブリックスの作用について解説いただけたのでよかった。余命のデータも多く紹介いただけて参考になった。図表も多くご紹介いただきましたが、時間も限られており、また学会用のためか英文専門用語が多く十分理解できなかつたのが残念でした。

- ・わかりやすい講演、質疑に対する丁寧なご回答に感銘を受けました
- ・医師からの一方的な説明ばかりでなく、患者側の知りたいことに明確に答えられていました。
- ・患者には難しい単語が多かつたので大変満足とはならなかつた
- ・最新の治療動向がよく判った。(可能性は低くとも、二度目の断薬チャレンジの可能性も見えた)
- ・自分は CMML(慢性骨髄単球性白血病)の患者です。CML と CMML は近い病気なのかと思って参加したのですがかなり違うということがよくわかつて有意義でした。
- ・大変有意義であったが、専門用語での説明であり血液癌の知識がほとんどなく、呑み込めないところがあった。また、可能な限りの範囲でよいので資料を配布してほしかつた。

7.一つのテーマでじっくりと、質疑応答の時間も多く取りました。運営についてのご意見やご感想をお寄せください

- ・2時間の中にギュッと凝縮されていました。
- ・CML 患者が実際に困っていることや疑問に思っていることに対して、先生がわかりやすく回答していただき、とてもよかつたです。
- ・QA も長く、とても良かつた
- ・おっしゃる通り、色んな切り口があるのだな…と感じ、テーマが明確ゆえに、具体的な質問が多く、大変参考になりました。
- ・キャンサーネットジャパン様のご尽力に感謝しています。古賀様ありがとうございます。
- ・この活動を長く継続してほしい。とても励みになりました。ありがとうございます。
- ・ご解説と質疑応答の時間は半分ずつでちょうどよい印象でした。事前の質問をクラスタリングして数件に取りまとめていただけると理解しやすいと思いました。
- ・ご講演はもちろんのこと、質疑応答の時間がとてもよかつたです。初めて血液内科病棟に所属になった看護師ですが、病棟ではあまり会うことない慢性の患者さんの不安や疑問知ることができました。また参加させていただきます。
- ・テーマは絞り加減が丁度良いと思いました。敢えてあるとすれば、年代(若年と中高年等)別にしても良いかもしれません。
- ・よかつたと思います。CML は BCR-ABL 遺伝子の異常が原因なので、原因はわかりやすいと思います。一方で慢性期、移行期、急性転化期があるためわかりにくい疾患だと感じています。後日、アーカイブを見直して理解を深めようと思います。
- ・ライブでは取り上げられなかつた多数の質問があると思うので、手数はかかりますが統計的に多かつた項目(疑問点)はなにか、後日開示いただければと思います。
- ・わかりやすい解説と、質問に対しては明瞭な回答を返して頂き好感度は高かつたです。司会の方も聞きやすく、親しみのある進行でした。
- ・患者がどういう疑問、悩みを抱えているかを知ることができました。

- ・休憩は5分で良い。
- ・血液がんはわかりにくいので、患者さんにもわかるような内容でされてるので、いつも楽しみにしており、勉強になります
- ・現状で良いと思います。
- ・講義内容及び、運営共よく考えられていた。
- ・今回初めての参加であったので、どのように質問をすれば良いかがわからなかった。今後、また参加する機会があればぜひ質問をさせていただきたいと思いました。
- ・自身には関係ない質問もありますが、上記の意味でも双方向が出来るのが素晴らしいです。
- ・質疑に1時間も取ってくれて良かったです。
- ・質疑応答が多くて、ぼんやり疑問に思っていたことについて聞くことができ大変助かりました。
- ・質疑応答の時間が良かったです。当事者の方々のお気持ちを感じることが出来ました。
- ・質疑応答の時間も多く、講義のテーマも絞られておりとても良かったです。
- ・質問しようか迷いましたが、私が知りたいことを皆さん聞いてくれて、とても勉強になりました
- ・質問の回答に多くの時間を割いていただいたことが、大変良かった。
- ・質問の時間を多くとっていただき良かった。同じ病気の方も頑張っている様子がわかって励みになった。
- ・実際に治療を受けている多数の患者さんからいろいろな質問が寄せられているにもかかわらず、それらの質問のひとつひとつに丁寧に詳しく答えておられることに感服いたしました
- ・重点指向で、とても有益、そして効果的なご講義と思いました。入山先生のお話がたいへんすばらしいです。先生に感謝申し上げます。
- ・小気味よく、適切かつスピード感のある司会進行に感心しました。事前の準備等、スタッフの皆様に御礼申し上げます。
- ・多くの質問について、入山先生の忌憚のないコメントを伺え、参考になりました。古賀様のコーディネートも素晴らしく、中身の濃い2時間でした。私の質問もお取り上げ頂き、ありがとうございました。大変良かったと思います。
- ・土日の開催の方が、何かと助かります。
- ・普段 CML の患者さんから話を聞く機会もないですがたくさんの質疑応答を聞かせていただき病気の辛さや不安などが共有でき、一人じゃないし頑張ろうという気持ちになれました。ありがとうございました。

8. 今後取り上げてほしい血液がんに関するテーマがあれば教えてください

- ・ AML（急性骨髄性白血病）、ALL（急性リンパ性白血病）
- ・ CMML（慢性骨髄単球性白血病）
- ・ ヘアリーセル白血病
- ・ 悪性リンパ腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、
- ・ 血小板血症
- ・ B 細胞性リンパ増殖症
- ・ 多発性骨髄腫
- ・ 慢性骨髄性白血病

- ・ 遺伝子パネルで何がわかるか
- ・ 妊孕性について
- ・ 診断について
- ・ 周りへの説明の仕方など。
- ・ 慢性骨髄増殖性腫瘍 分子標的薬
- ・ CML は、新薬開発、臨床データの蓄積のスピードがとても速い疾患であると思います。毎年、新たな情報が増えると思いますので、同じようなご講演を可能であれば毎年行って頂けると嬉しいです。
- ・ CML 薬の副作用による別の病気（自覚症状が無くても）の予後と対処について
- ・ 急性転化の現状
- ・ 治療と関連する免疫機構について、薬剤の副作用を理解して不安を和らげられるように少し深掘りした教示をいただけたらと思います。
- ・ 断薬してからの経過のデータ
- ・ 定期的に CML の最新情報について取り上げていただけるとありがたいです。
- ・ 慢性骨髄性白血病の治療成績に関することが知りたいです。